



最新情報は、HPをご覧ください

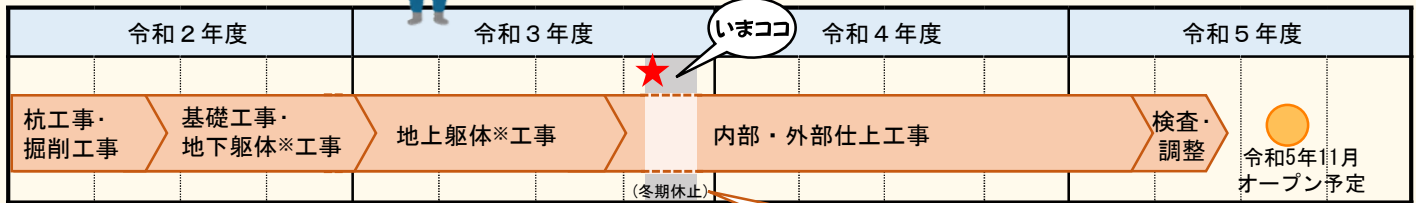
発行・編集 旭川市庁舎建設課  
公共建築課  
tel:25-7597

choshakansetsu@city.asahikawa.lg.jp

## 旭川市役所は、令和5年度に新庁舎へと生まれ変わります

市民の皆さんの暮らしを支える新しい庁舎の建設工事に関する情報を「新庁舎建設NEWS」として皆さんにお伝えしていきます。

### 工事の進捗



※ 躯体(くたい)とは、柱、壁、梁、床など建物を支える骨組みのことです。

1月末から冬期休止  
再開は3月中旬予定

### 12月

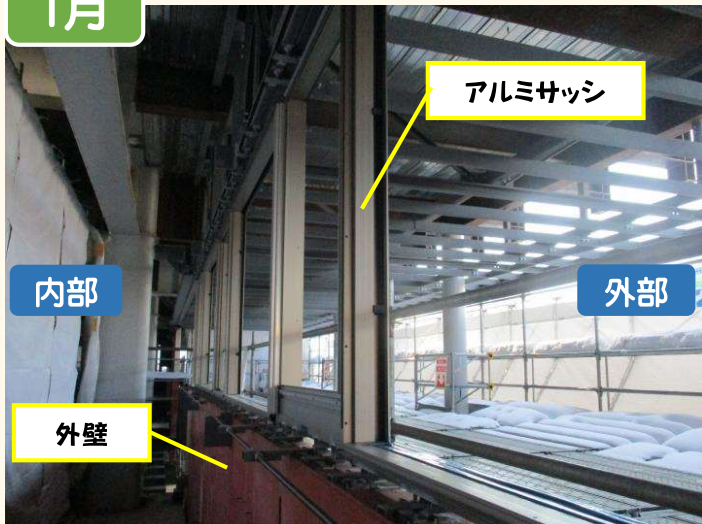


12・1月は、主に2、3、4階に一部残っていた床の鉄筋コンクリート工事と、2階のアルミサッシの取付けを行いました。

内部では、鉄骨の柱・梁を熱から守るための耐火被覆(たいかひふく)と、設備配管等の取付け作業を進めました。

現場は1月末から一時休止し、3月中旬から再開する予定で、来年度は、外壁や屋上防水など外部仕上工事と合わせて内部の工事が本格化します。

### 1月



アルミサッシ

内部

外部

外壁



空調吸込口

内部の様子 (3階)

特集

## 新庁舎の外壁

～PC(プレキャストコンクリート)板～

新庁舎の外壁は、建物周囲に作業用足場を設置することなく、内部からの作業で外装を仕上げる事ができるPC(プレキャストコンクリート)板を採用しています。

東鷹栖にある工場で作成した鉄筋コンクリート製の板(1枚当たり:縦横約3m, 厚さ17cm, 重さ約4t) 670枚を1枚ずつタワークレーンで吊りながら取り付けます。

11月から現場での取付作業が始まっていますが、これまでの工場製作の様子をご紹介します。



完成イメージ



令和2年夏、製作工場で発色具合や質感などを少しずつ変えた1m角の試作品を何種類も作り、イメージに合うものを探しました。

(表面拡大)

上層階用

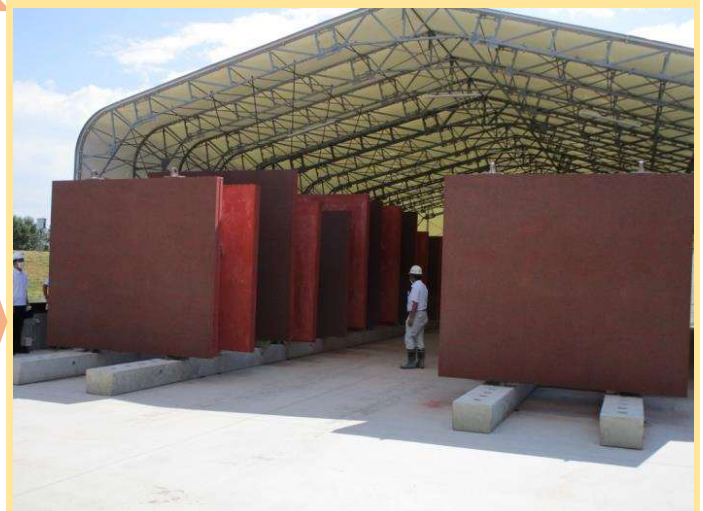
低層階用



令和2年冬、工場の敷地内にPC板とアルミサッシ等を組み立てたモックアップ(実物大模型)を製作し、ひと冬かけて、風雪による着雪状況等を検証しました。



令和3年5月から実物の製作に入りました。低層階用は、赤茶色のコンクリートになるよう練り混ぜ時に顔料を加え、さらに完全に固まる前に表面を少し洗い流しコンクリートに混ざっている砂利の粒を見せる「洗い出し加工」を施しています。



型枠から外したPC板は、新庁舎工事のために工場の敷地内に建てた巨大なビニールハウスの中で、表面の防水のための塗装を行います。この後トレーラーで現場に運ばれていきます。現場での取付けの様子は次号以降に!

## 旭川市新庁舎9階展望フロアにお名前を刻みませんか 新庁舎への寄附を募集中!

新庁舎の整備に活用するため、皆さんからの寄附を募集しています。9階展望フロアの壁面に設置する銘板に、寄附をいただいた方のお名前をローマ字で刻みます。

【寄附金額】 1口1万円以上 【募集口数】 5,000口

【詳細】  
庁舎建設課 tel: 25-7597

